



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 7 日

上場会社名 日本空港ビルディング株式会社

（コード番号：9706 東証第 1 部）

（URL <http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/>）

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 鷹城 勲

問合せ先責任者 役職・氏名 専務取締役 石黒 正吉（TEL：（03）5757 - 8025）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

・連結（新規） - 社（除外） 1 社  
・持分法（新規） 1 社（除外） - 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満は、切捨処理しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	100,145	7.7	6,073	45.9	5,894	53.9	2,415	14.2
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	92,956	13.9	4,163	19.7	3,828	27.2	2,116	32.7
(参考)平成 18 年 3 月期	123,235	10.6	5,029	24.4	4,572	31.9	2,515	35.4

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	24 05	- -
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	21 07	- -
(参考)平成 18 年 3 月期	23 47	- -

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、個人消費がおおむね横ばいで推移する中、企業収益の改善を背景に設備投資は増加を続けており、景気は緩やかに回復を続けております。

航空業界におきましては、国内線及び国際線旅客数は堅調に推移しているものの、引き続き高水準の燃油価格の影響等を受け、総じて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、旅客ターミナルビルにおける安全対策強化に全力を傾注するとともに、顧客第一主義の徹底を図り、全社を挙げて一層のサービス向上に努めてまいりました。また、羽田空港（東京国際空港）旅客ターミナルビル運営の効率化に取り組み、業務の活性化と経営の合理化・効率化を図り、社業発展と経営基盤の強化に努めてまいりました。

その結果、当第 3 四半期の業績につきましては、営業収益は 1,001 億 4 千 5 百万円（前年同期比 7.7% 増）、営業利益は 60 億 7 千 3 百万円（前年同期比 45.9% 増）となりました。経常利益は 58 億 9 千 4 百万円（前年同期比 53.9% 増）、四半期純利益は 24 億 1 千 5 百万円（前年同期比 14.2% 増）となりました。

これを事業の種類別セグメントごとに見ますと次のとおりであります。

(施設管理運営業)

家賃収入は、新規航空会社及び事務室テナントの入居等により、また施設利用料収入は羽田空港の国内線及び国際線旅客数の増加により、それぞれ堅調に推移しました。その他の収入につきましても、利用者増に伴う有料待合室「エアポートラウンジ」の利用料収入の増加等により、順調に推移しました。

その結果、施設管理運営業の営業収益は 288億8千1百万円(前年同期比 4.5%増)、営業利益は 13億8千8百万円(前年同期比 838.6%増)となりました。

(物品販売業)

国内線売店につきましては、国内線旅客数が堅調に推移する中、新商品や季節感のある商品の積極的な催事販売等による販売促進を図るとともに、羽田空港第1旅客ターミナルビルにおいて、新規店舗の出店及び一部既存店舗の全面改装等営業基盤の拡充に努めました。

国際線売店につきましては、国際線旅客数が堅調に推移する中、訪日外国人旅客への販売促進、インターネットを活用した免税品事前予約受付サービスの強化等積極的な営業展開を図りました。羽田空港免税店の売上は、国際線旅客数の増加により好調に推移したものの、成田国際空港においては、同空港第1旅客ターミナルビル南ウイング供用開始に伴う航空旅客分散並びに英国における航空機爆破計画発覚に伴う航空機内への免税品等の持込制限等の影響を受け、免税店の売上は減少しました。

その他の売上ににつきましては、成田国際空港における第1旅客ターミナルビル南ウイングに開設された他社免税店への卸売の開始により、大幅に増加しました。

その結果、物品販売業の営業収益は 616億4千9百万円(前年同期比 10.2%増)、営業利益は 63億3千6百万円(前年同期比 4.0%増)となりました。

(飲食業)

飲食店舗につきましては、国内線旅客数が堅調に推移する中、前期にフランチャイズ契約等により開店した店舗が売上に寄与しました。

機内食につきましては、顧客航空会社のコスト削減等の影響を受けたものの、機内食提供数の増加等により、売上は堅調に推移しました。

その結果、飲食業の営業収益は 129億8千5百万円(前年同期比 6.3%増)、営業利益は 5億2百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満は、切捨処理しております。)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	195,874	118,870	59.0	1,150 91
平成18年3月期第3四半期	190,754	114,623	60.1	1,141 06
(参考)平成18年3月期	188,177	114,695	61.0	1,140 21

(注)平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(百万円未満は、切捨処理しております。)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	15,619	13,300	1,836	17,394
平成18年3月期第3四半期	14,306	7,813	5,088	13,173
(参考)平成18年3月期	19,158	10,991	6,697	13,238

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、173億9千4百万円となり、42億2千万円増加(前年同期比 32.0%増)しました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、156億1千9百万円となり、13億1千2百万円増加(前年同期比9.2%増)しました。これは主に、前連結会計期間において資金収入のあった羽田空港(東京国際空港)第2旅客ターミナルビル建設工事費用に係わる消費税等の還付金の減少があったものの、税金等調整前四半期純利益の増加に加え、固定資産税及び消費税等に係わる未払金の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、133億円となり、54億8千7百万円増加(前年同期比70.2%増)しました。これは主に、羽田空港第2旅客ターミナルビル増築工事等の有形固定資産取得による支出が増加したことに加え、昨年6月に設立された関連会社「東京国際空港ターミナル株式会社」へ出資したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、18億3千6百万円となりました。(前年同期は50億8千8百万円を使用)これは主に、羽田空港第1旅客ターミナルビル改修工事資金及び第2旅客ターミナルビル増築工事資金としての長期借入れによる収入が増加したことによるものです。

【参 考】平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通 期	129,300 <small>百万円</small>	5,600 <small>百万円</small>	2,300 <small>百万円</small>

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 22 円 90 銭

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成 18 年 11 月 15 日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、当第 3 四半期の業績はおおむね計画どおりに推移しているものの、特別損失に有形固定資産除却損を計上いたしましたことから、当期純利益を 5 億円減額（修正前通期業績予想比 17.9%減）し、23 億円に修正いたしております。

なお、個別の通期業績予想につきましては、変更はございません。

添付資料

- （ 1 ） 要約連結貸借対照表
- （ 2 ） 要約連結損益計算書
- （ 3 ） 連結株主資本等変動計算書
- （ 4 ） 要約連結キャッシュ・フロー計算書
- （ 5 ） 事業の種類別セグメント情報
- （ 6 ） 事業の種類別売上高

以 上

## (1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		増 減		(参 考) (平成18年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流 動 資 産								
1.現金及び預金	17,719		13,704		4,014	29.3	13,778	
2.売 掛 金	7,178		6,353		825	13.0	5,648	
3.有 価 証 券	2,198		-		2,198	-	-	
4.た な 卸 資 産	3,978		4,091		113	2.8	3,677	
5.繰 延 税 金 資 産	1,282		830		451	54.3	906	
6.そ の 他	1,336		1,537		201	13.1	1,320	
貸 倒 引 当 金	6		6		0	-	6	
流 動 資 産 合 計	33,686	17.2	26,511	13.9	7,174	27.1	25,324	13.5
固 定 資 産								
1.有 形 固 定 資 産								
(1)建物及び構築物	115,463		124,114		8,650	7.0	123,070	
(2)機械装置及び運搬具	1,986		2,303		317	13.8	2,268	
(3)土 地	7,448		7,491		43	0.6	7,437	
(4)建 設 仮 勘 定	9,477		2,928		6,548	223.6	3,121	
(5)そ の 他	5,749		6,416		666	10.4	6,641	
有 形 固 定 資 産 合 計	140,126	71.5	143,255	75.1	3,129	2.2	142,538	75.7
2.無 形 固 定 資 産	591	0.3	732	0.4	141	19.3	684	0.4
3.投 資 そ の 他 の 資 産								
(1)投 資 有 価 証 券	12,260		11,596		664	5.7	11,039	
(2)繰 延 税 金 資 産	6,689		5,771		918	15.9	5,783	
(3)そ の 他	2,537		2,886		349	12.1	2,823	
貸 倒 引 当 金	17		-		17	-	17	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	21,470	11.0	20,254	10.6	1,215	6.0	19,629	10.4
固 定 資 産 合 計	162,187	82.8	164,242	86.1	2,054	1.3	162,852	86.5
資 産 合 計	195,874	100.0	190,754	100.0	5,119	2.7	188,177	100.0

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		増 減		(参 考) (平成18年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
流 動 負 債								
1.買 掛 金	5,515		5,117		397	7.8	4,301	
2.短期借入金	8,482		7,378		1,104	15.0	7,337	
3.未払法人税等	2,697		1,005		1,692	168.3	1,163	
4.賞与引当金	514		496		17	3.6	734	
5.役員賞与引当金	132		-		132	-	-	
6.そ の 他	9,914		9,365		548	5.9	8,897	
流動負債合計	27,257	13.9	23,364	12.2	3,892	16.7	22,433	11.9
固 定 負 債								
1.長期借入金	34,070		33,904		165	0.5	32,337	
2.退職給付引当金	8,836		8,863		27	0.3	8,896	
3.役員退職慰労引当金	1,320		1,079		241	22.3	1,144	
4.そ の 他	5,519		5,668		148	2.6	5,432	
固定負債合計	49,746	25.4	49,516	26.0	230	0.5	47,811	25.4
負債合計	77,003	39.3	72,881	38.2	4,122	5.7	70,245	37.3
(少数株主持分)								
少数株主持分	-		3,249	1.7	-	-	3,236	1.7
(資本の部)								
資 本 金	-		17,489	9.2	-	-	17,489	9.3
資本剰余金	-		21,309	11.2	-	-	21,309	11.3
利益剰余金	-		73,163	38.3	-	-	73,562	39.1
その他有価証券評価差額金	-		2,736	1.4	-	-	2,409	1.3
自己株式	-		75	0.0	-	-	75	0.0
資本合計	-		114,623	60.1	-	-	114,695	61.0
負債、少数株主持分及び資本合計	-		190,754	100.0	-	-	188,177	100.0
(純資産の部)								
株 主 資 本								
1.資 本 金	17,489	8.9	-	-	-	-	-	-
2.資本剰余金	21,309	10.9	-	-	-	-	-	-
3.利益剰余金	74,820	38.2	-	-	-	-	-	-
4.自己株式	76	0.0	-	-	-	-	-	-
株主資本合計	113,542	58.0	-	-	-	-	-	-
評価・換算差額等								
1.その他有価証券評価差額金	2,108	1.1	-	-	-	-	-	-
2.繰延ヘッジ損益	39	0.0	-	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	2,069	1.0	-	-	-	-	-	-
少数株主持分	3,258	1.7	-	-	-	-	-	-
純 資 産 合 計	118,870	60.7	-	-	-	-	-	-
負債、純資産合計	195,874	100.0	-	-	-	-	-	-

## (2) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		増 減		(参 考) (平成18年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
営 業 収 益		%		%		%		%
1.家賃収入	10,379		10,252		127	1.2	13,669	
2.施設利用料収入	10,811		10,377		434	4.2	13,806	
3.その他の収入	6,299		5,704		594	10.4	7,989	
4.商品売上高	60,858		55,233		5,624	10.2	72,808	
5.飲食売上高	11,796		11,387		409	3.6	14,962	
(計)	100,145	100.0	92,956	100.0	7,189	7.7	123,235	100.0
営 業 費 用								
1.商品売上原価	44,308		39,283		5,025	12.8	51,745	
2.飲食売上原価	5,536		5,289		247	4.7	6,916	
3.販売費及び一般管理費	44,225		44,220		5	0.0	59,544	
(計)	94,071	93.9	88,792	95.5	5,278	5.9	118,206	95.9
営 業 利 益	6,073	6.1	4,163	4.5	1,910	45.9	5,029	4.1
営 業 外 収 益								
1.受取利息及び配当金	125		110		14	13.3	117	
2.報 奨 金	90		117		26	22.7	178	
3.雑 収 入	640		569		71	12.5	736	
(計)	856	0.8	797	0.8	59	7.4	1,032	0.8
営 業 外 費 用								
1.支 払 利 息	803		870		66	7.6	1,129	
2.持分法による投資損失	58		-		58	-	-	
3.雑 支 出	173		261		87	33.5	360	
(計)	1,036	1.0	1,131	1.2	95	8.4	1,489	1.2
経 常 利 益	5,894	5.9	3,828	4.1	2,065	53.9	4,572	3.7
特 別 利 益								
1.固定資産売却益	-		37		37	-	37	
(計)	-	-	37	0.0	37	-	37	0.0
特 別 損 失								
1.固定資産除却損	762		138		623	449.4	158	
2.その他の投資等評価損	1		-		1	-	-	
3.減 損 損 失	-		21		21	-	76	
(計)	763	0.8	160	0.1	602	375.2	235	0.2
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益	5,130	5.1	3,705	4.0	1,425	38.5	4,375	3.5
法 人 税 等	2,650	2.6	1,579	1.7	1,070	67.8	1,859	1.5
少 数 株 主 利 益	65	0.1	10	0.0	54	532.0	0	0.0
四半期(当期)純利益	2,415	2.4	2,116	2.3	299	14.2	2,515	2.0

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	17,489	21,309	73,562	75	112,286
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			1,004		1,004
取締役賞与			153		153
四半期純利益			2,415		2,415
自己株式の取得				1	1
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	-	-	1,257	1	1,256
平成18年12月31日残高	17,489	21,309	74,820	76	113,542

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,409	-	2,409	3,236	117,932
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					1,004
取締役賞与					153
四半期純利益					2,415
自己株式の取得					1
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	301	39	340	22	318
当四半期中の変動額合計	301	39	340	22	938
平成18年12月31日残高	2,108	39	2,069	3,258	118,870



## (4) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参 考) (平成18年3月期)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		5,130	3,705	4,375
減 価 償 却 費		10,728	11,474	15,496
退職給付引当金の減少額		60	166	133
羽田西側施設改修費引当金の減少額		-	791	791
賞与引当金の増減額		219	217	19
その他の流動資産の減少額		124	2,931	3,150
その他の流動負債の増減額		1,316	517	906
そ の 他		1,190	843	1,436
小 計		18,210	17,260	22,645
利息及び配当金の受取額		122	110	117
利息の支払額		551	582	1,138
法人税等の支払額		2,162	2,482	2,466
営業活動によるキャッシュ・フロー		15,619	14,306	19,158
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出		1,996	-	-
投資有価証券の取得による支出		259	36	37
関係会社株式の取得による支出		1,530	-	-
有形固定資産の取得による支出		9,460	7,425	10,649
無形固定資産の取得による支出		60	69	72
そ の 他		6	282	231
投資活動によるキャッシュ・フロー		13,300	7,813	10,991
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		7,000	-	2,000
長期借入金の返済による支出		4,121	3,942	7,551
配当金の支払額		1,040	1,191	1,191
そ の 他		1	46	46
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,836	5,088	6,697
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	-	0
現金及び現金同等物の増減額		4,155	1,404	1,470
現金及び現金同等物の期首残高		13,238	11,768	11,768
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高		17,394	13,173	13,238

## (5) 事業の種類別セグメント情報

当四半期(自平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

項 目	施設管理 運 営 業	物品販売業	飲 食 業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	27,235	61,112	11,796	100,145	-	100,145
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,646	536	1,188	3,371	( 3,371)	-
計	28,881	61,649	12,985	103,516	( 3,371)	100,145
営 業 費 用	27,492	55,312	12,483	95,289	( 1,217)	94,071
営 業 利 益	1,388	6,336	502	8,227	( 2,153)	6,073

前年同四半期(自平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:百万円)

項 目	施設管理 運 営 業	物品販売業	飲 食 業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	26,072	55,495	11,387	92,956	-	92,956
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,563	471	833	2,868	( 2,868)	-
計	27,636	55,967	12,221	95,824	( 2,868)	92,956
営 業 費 用	27,488	49,872	12,211	89,572	( 779)	88,792
営 業 利 益	147	6,094	9	6,252	( 2,089)	4,163

## (6) 事業の種類別売上高

(単位:百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参 考) (平成18年3月期)
		金 額	金 額	金 額
施設管理運営業		27,235	26,072	35,111
家賃収入		10,379	10,252	13,669
施設利用料収入		10,811	10,377	13,806
その他の収入		6,044	5,442	7,636
物品販売業		61,112	55,495	73,161
国内線売店売上		26,448	24,957	32,709
国際線売店売上		17,474	19,740	26,180
その他の売上		17,189	( 18,775)	( 24,980)
その他の売上			10,797	14,270
その他の売上			( 11,762)	( 15,470)
飲食業		11,796	11,387	14,962
飲食店舗売上		7,241	6,904	9,077
機内食売上		3,872	3,728	4,922
その他の売上		683	754	963
合 計		100,145	92,956	123,235

成田国際空港内卸売につきましては、前年度まで「国際線売店売上」に含めて表示しておりましたが、今年度より当該卸売上高が大幅に増加したことから、売上区分を変更し「その他の売上」に含めて表示しております。

なお、前年度分につきましては、下段の( )内に当該卸売上高を組替えて表示しております。